

【団体の概要】

事業名： チノモノ・ヨソモノ実践交流会 ～こうちふるさとの山体験ツアー～

団体名： 高知県青年団協議会

【活動の概要】

目的：昨年度の本事業がきっかけとなり、西土佐連合青年団・地域おこし協力隊が中心となってプロジェクト「西土佐ふるさとの森応援隊」が立ち上がった。また、地域の方からの理解・協力を頂き西土佐地域の山の管理を行う流れが一定出来た。今年度は本事業を活用し、「組織力強化・プロジェクトメニューのブラッシュアップ・地域とのつながりづくり」と、「若者が山に関心を持ち・関わるきっかけ」づくりをテーマに、自立に向けた具体的な動きを作っていく。

内容：「草刈り・薪割り」など、中山間地域で暮らす中でほぼ誰もが身に着けている「あたりまえのスキル」を、「地域課題を解決する手段として有効であること」「ナリワイとしての魅力と可能性」を実感するプログラムとして、青年団が管理する山に入り、薪割り・草刈り体験、薪を活用した軽トラサウナなどを行い、体験するプログラムがどの様に「地域課題」「ナリワイ」に繋がっているかを講師による講演と、参加者同士の意見交換を通じて理解を深める。また、モニター参加者たち自身の活動発表の場を設けることで、受け身の学習ではなく自分たちの活動と連動するモノとして主体的に考える場を作り、以後本事業に携わるきっかけを作った。その先鞭として、体験した感想をSNS等で発信を行うなどの取り組みも行った。

成果：高知大学のよさこいチームからまとまって参加者があったため、学習・体験も彼らが中心になった。くしくも「よさこいを通じて、若者が山に関わるきっかけ作り」をおこなうモニターツアーの様相となった。参加者からも好意的な感想が多く、来年度の活動、特にPRのやり方について大いにつながる内容になった。ただ、SNSでの発信についてまだ効果は履かれておらず、継続的な取り組みを続けていく必要があると考える。

【プログラム】

実施年月日： 令和4年10月15日(土)

場 所： 西土佐青年の家、道の駅よつて西土佐、四万十川

日程	時間	内容	詳細
	10:00	オープニング・座学	自伐林業について、西土佐での取り組み
	11:30	伐採見学	座学の内容を実際に見学する
	12:00	昼食	
	13:00	薪割り・草刈り体験	講師に教えてもらいながらの体験
	15:00	活動報告会	参加者の普段の活動報告・お披露目
	16:00	サウナ体験	
	18:00	交流会	BBQ、薪ストーブを使ったピザなどで交流会

(備考)

参加人数： 大人 20 名 ・ 子供(～17才) 名 / 外部講師 4 名 ・ スタッフ 3 名

募集地区： 高知県 募集対象： 高知県内の青年

募集方法： チラシ・ポスター・SNS 参加費等： 無料(但し交流会2000円)

マスコミ等での紹介例(あれば)：

感想：

<参加者>自分の地元にも眠った山があるので探してみたいと思った。自分たちの活動(よさこい)の紹介もさせてもらったのがうれしかった。連携してやれることがあるんじゃないかと思った。

<スタッフ>昨年の参加者は地元や経験者が多かったが、今年は学生など全く違う層の参加が多く新鮮だった。ただ、講演などの内容が昨年と大きく変わっていないので、またやるのであれば工夫が必要だと思う。